

時を忘れてすごす空間「森の駅 yodge」

観光交流施設 森の駅 yodge

明治時代に開校し、長年、地域の学びの場として親しまれてきた旧四辻分校がたまかわ観光交流施設「森の駅ｙｏｄｇｅ」として生まれ変わりました。

ｙｏｄｇｅには、宿泊室や大浴場のほか、冒険心をくすぐる屋根裏ライブラリー、屋根の上からの景色が楽しめる展望デッキ、常設のカフェもあり、来訪者の快適な滞在を可能にするモダンな設備を備えながらも、歴史ある旧四辻分校のノスタルジックな面影を大切にし、当時の床材や柱、梁をそのまま利用しているほか、宿泊室の入り口には、当時の教室のガラス窓が使用されています。

玉川村の静かな里山の中に位置し、農業体験や清流の散策等をはじめ、テントサウナや焚火など、様々なアウトドア活動を初めての方でも気軽に安心して体験できる場所になっています。

玉川村では、地域とのつながりを大切にしながら、多くの方々が利用できる施設を整備することにより、交流人口の増加を目指していきます。



交流人口拡大の一翼を担って

たまかわ観光交流施設「森の駅ｙｏｄｇｅ」では、玉川村が推進している観光事業の交流拠点として、地域と連携しながら、多くの方にご利用いただけるよう、様々な取組を実施しています。

ｙｏｄｇｅでの過ごし方として、玉川村ならではの自然や食材を生かした豊かな体験コンテンツを取り揃えているとともに、夏には地域の伝統行事である夏祭りを、秋には地域の方と一緒に稲刈りをして収穫したもち米を使用し、餅つきや芋煮汁を振る舞う収穫祭を実施しています。

施設の新たな活用として「ｙｏｄｇｅ ｗｅｄｄｉｎｇ」を展開し、従来型のウエディングスタイルにとらわれず、様々なアウトドア系アクティビティを楽しみながら〝前泊から始まる2泊3日のウエディング〟プランもご利用いただけます。





yodge wedding



yodge収穫祭



田植え





地域の伝統行事を継承した「yodge夏祭り」

複合型水辺施設

乙な駅 たまかわ

乙字ヶ滝かわまちづくり計画では、乙字ヶ滝周辺を国・県・村・民間が協力・連携して交流人口と関係人口の拡大につなげていくことなどを目的に各種事業を行っています。景勝地である乙字ヶ滝や乙字ヶ滝公園、みちのくサイクリングロードなどの観光資源を生かして、展望・親水を楽しみながら複合型水辺施設まで繋ぎ周遊性を高めていきます。

自然と歴史の拠点である乙字ヶ滝において「賑わいと交流の場となる空間」として、玉川村に立ち寄る機会、玉川村での滞在時間を延ばして楽しく過ごせるような空間づくりとして、村では阿武隈川の畔に建つ建築家の隈研吾氏が手掛けた建物を複合型水辺施設「乙な駅たまかわ」として整備し、観光交流の拠点としています。

「乙な駅たまかわ」では、ベーカリーカフェ、ステーキレストラ



賑わいと交流の場となる空間「乙な駅 たまかわ」

①複合型水辺施設　乙な駅たまかわ



クラフトビール醸造所



ベーカリーカフェ



ステーキレストラン

ン、クラフトビール醸造所、周辺観光や村物産品の案内、カヌー・SUPアクティビティ、レンタサイクル等を行いながら、お料理フェスやクラフト工作、音楽イベント、ウエディングなど、様々なイベントも実施しています。



日本の滝100選

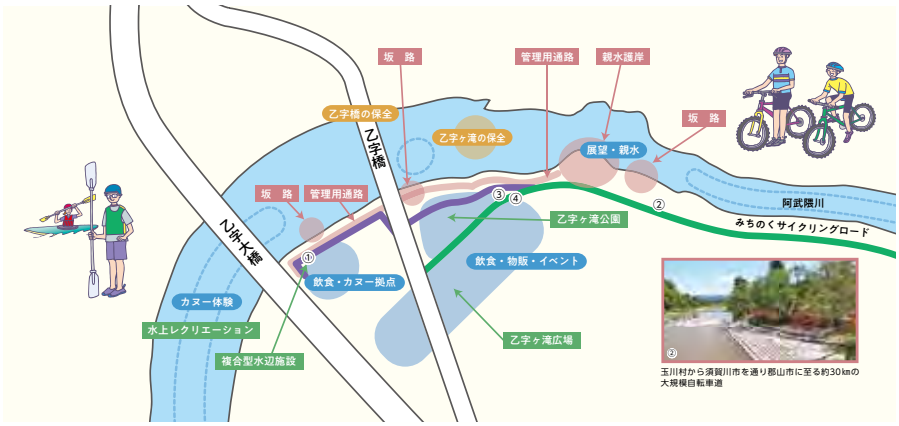
乙字ヶ滝

名瀑「乙字ヶ滝」

阿武隈川唯一の滝で、乙の字の形で水が流れ落ちることからその名の由来といわれています。日本の滝百選にも選ばれており、特に春の桜の季節には多くの人々が訪れる玉川村随一の観光名所です。

水かさが増すと、約100mもある川幅いっぱいに落下する水しぶきが、松の緑にも映え雄大な景色を眺めることができます。

元禄2年には、俳人松尾芭蕉が訪れ「五月雨の滝降りうづむ水かさ哉」の俳句を詠んだとされており、滝見不動堂のかたわらには句碑があります。





③滝見不動堂



④芭蕉の句碑







多彩な技に挑戦できるアーバンスポーツの拠点
県内外から愛好者が集う、県内唯一の屋内パーク

日本一自転車が好きな村
サイクルヴィレッジたまかわ

玉川村では、「日本一自転車が好きな村」を目指し、自転車を活用した地域づくりを進めています。体育館を利活用した「アーバンスポーツたまかわ」や、村内の豊かな自然や美しい田園風景を楽しみながら走るサイクリングをはじめ、サイクルロゲイニングなどのイベントを通じて、交流人口の拡大や地域の魅力発信につなげており、自転車は、村の新たな楽しみ方の一つになっています。

アーバンスポーツたまかわ

オリンピック競技にもなっているBMXやスケートボードができる県内唯一の屋内パーク。雨や雪などの天候にも影響されないので安心して楽しめます。

ミニランプやジャンプランプ、バンクtoバンク等、豊富なセクションを揃えています。また、国内では珍しく屋内にエアバックを設置してあり、派手なエアトリックにもトライできます。

さらには、シャワー室や初心者も安全に楽しめるスペースもあり、週末には、県内外より多くの方々が集まり、初心者から上級者まで幅広くスケートボードやBMXを楽しんでいます。



トレイルフィールドたまかわ

２つのトレイルコースがあり、ひとつは空港から飛び立つ飛行機と並走気分が味わえ、迫力のある離着陸を間近に感じる「福島空港トレイル」。もう一つは、１９９０年代のダウンヒルコースを連想させ、道幅も広く、現代風にバームやウォールが整備されたルートの「岩法寺トレイル」。

それぞれのトレイル走行時には公認ガイドが付き添うので安心して走行できます。また、初心者向けにスキルパークでの講習に加え、レンタルにはＭＴＢやｅ-ｂｉｋｅもあり気軽に楽しむことができます。



豊かな自然や地形を生かし、様々な性格のコースを整備
多種多様な利用者のニーズに対応

スキルパークたまかわ

自転車に乗ったトリックを安全に楽しむための場所として、日本でも数少ない「スキルパーク」が玉川村にはあります。

「自転車にハマった」「もっと練習をしたい」「トレイルを格好よく走りたい」といったサイクルファンの期待に応えるパークです。

また、自転車に乗らない人も、デイキャンプ等のアウトドアを楽しむことができ、子どもから大人まで色々な方が一日を通して楽しむ事ができる施設となっています。



トレイル利用者のニーズに合わせ、
観光やフィットネスなどの目的でも楽しめる
スキルアップフィールド

サイクルロゲイニング

自転車で村内のチェックポイントを巡る「サイクルロゲイニング」。県内外から多くの参加者が集まり、豊かな自然が広がる風景や観光スポットを自転車で巡ります。ペダルをこぎながら、玉川村ならではの景色や地域の魅力を楽しめるイベントです。

